

MIC 礼拝 - 2023.07.09

『神の教えを受ける』

Introduction

Where do you get instruction? Where do you get understanding? From school? From history? From the Internet? Certainly, there are a myriad of sources.

皆さんに、次のような質問をしたいと思います。

私たちは、どこで指導を受ければ良いのでしょうか？私たちは、どこで学びや理解を得ることができるのでしょうか？学校からでしょうか？歴史から学ぶのでしょうか？インターネットから学ぶことができるのでしょうか？よく考えてみれば、確かに、このように情報源は無数にありますよね。

Dear brothers and sisters in Christ, today I want to bring your attention to the importance of being ***instructed by God***, following His precepts, and learning from Him. Our Heavenly Father, through His Word, provides us with guidance, wisdom, and teachings that shape our lives and lead us to a life of holiness. Let us embark understanding why it is crucial to be instructed by God and how we can learn from Him.

キリストにある親愛なる兄弟姉妹の皆さん、今日私は皆さんに、**神から教えを受け**、神の戒めに従い、神から学ぶことの大切さを考えていただきたいと思います。私たちの天の父は御言葉を通して、私たちの人生を形作ってくださって、聖なる人生へと導き、私たちに知恵と教えを与えてくださいます。そこで今から、なぜ神から教えを受けることが大切なのかを理解し、そして、私たちがどのように神から学ぶことができるのかを理解することから始めていきましょう。

I. Respect the Authority of God's Word

I. 神の言葉の権威を尊重する

Proverbs 4:13 states, “Hold on to ***instruction***, do not let it go; guard it well, ***for it is your life.***”

箴言 4 章 13 節には、次のように書かれています。『**訓戒を堅く握って、手放すな。それを見守れ。それはあなたのいのちだから。**』

Our journey begins by acknowledging the authority of God's Word. In 2 Timothy 3:16~17, the apostle Paul reminds us, "**All Scripture is God-breathed and is useful for teaching, rebuking, correcting, and training in righteousness so that the servant of God may be thoroughly equipped for every good work.**" The Bible, inspired by the Holy Spirit, is the foundation of our instruction.

私たちの信仰の旅は、神の御言葉の権威を認めることから始まります。使徒パウロは第2テモテ3章16~17節で、『**16 聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。**17 それは、神の人が、すべての**良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。**』と、御言葉について私たちに教えてくれています。聖霊の靈感を受けた聖書は、私たちの教えの土台であり、基礎となるのです。

APPLICATION: I encourage everyone to spend time in serious Bible Study, both personally and in small groups. The blessing of wisdom derived from His word will fortify our faith, prepare us for difficult times to come, help us discern His will, and equip us for ministry.

ですから私は皆さんに、一人でも、少人数のグループでも、聖書の勉強に真剣に時間を費やすことをお勧めします。主の御言葉から得られる知恵の祝福は、私たちの信仰を強め、私たちを来るべき困難な時に備えてくれて、主の御心を見分ける助けとなり、奉仕をするために私たちを備えてくれるのです。

Isaiah 50:4 - *The Sovereign Lord has given me a well-instructed tongue, to know the word that sustains the weary. **He wakens me morning by morning, wakens my ear to listen like one being instructed.***

イザヤ書50章4節—4 **神である主は、**私に弟子の舌を与え、**疲れた者をことばで励ますことを教え、朝ごとに、私を呼びさまし、**私の耳を開かせて、私が弟子のように**聞くようにされる。**

ILLUSTRATION: In Matthew 4:1~11, Jesus was tempted by the devil in the wilderness. Each time, Jesus responded with the powerful words of Scripture, demonstrating the authority and power of God's Word over every temptation.

マタイによる福音書4章1節から11節に書かれているように、イエスは荒野で悪魔の誘惑に遭われました。そのたびにイエスは聖書の力強い言葉を用いて応え、どんな誘惑にも打ち勝つことのできる神の言葉の権威と力を示したのです。

God's instruction provides us with wisdom and understanding, leading us away from the paths of destruction and towards the abundant life Christ offers (John 10:10). Just as Jesus spoke with divine wisdom and authority, we too can **grow in wisdom by studying God's Word** and allowing His instruction to guide our steps.

神の教えは、私たちに知恵と理解を与えてくださり、私たちを滅びの道から遠ざけてくれて、キリストが与えてくれる豊かな命へと導いてくださるのです（ヨハネによる福音書 10 章 10 節）。イエスが神の知恵と権威をもって語られたように、私たちも**神の御言葉を学び**、神の教えによって私たちの歩みが導かれることで、私たちの**知恵が深まり、成長することができる**のです。

An unknown writer said, *"This Book [the Bible] is the mind of God, the state of man, the way of salvation, the doom of sinners, and the happiness of believers. Its doctrines are holy, its precepts are binding; its histories are true, and its decisions are immutable. Read it to be wise, believe it to be safe, practice it to be holy. It contains light to direct you, food to support you, and comfort to cheer you. It is the traveler's map, the pilgrim's staff, the pilot's compass, the soldier's sword, and the Christian's character."*

ある著者が、聖書について次のように言っていました。『この聖書という書には、神の心、人間の状態、救いの道、罪人の運命、信者の幸福が表現されている。その教義は聖なるものであり、その訓戒は拘束力を持ち、その歴史は真実であり、その決めごとは不変である。だから聖書の教義と訓戒を、賢明になるために読み、安全でいるために信じ、聖なるものとなるために実践しなさい。それはあなたを導く光であり、あなたを支える糧であり、あなたを励ます慰めである。聖書とは、旅人の地図であり、巡礼者の杖であり、パイロットのコンパスであり、兵士の剣であるように、クリスチャンの人格となるものなのである。』

II. Learn from our Lord Jesus, the Living Word

II. 生ける御言葉を主イエスから学ぶ

Now, let us explore the profound opportunity to learn from Jesus, the Living Word made flesh.

イエスは、肉となられた生ける御言葉でした。では次に、そのイエスから学ぶ機会を聖書の中から探ってみましょう。

In Matthew 11:28~30, Jesus invites us, saying, *"Come to me, all you who are weary and burdened, and I will give you rest. Take my yoke upon you and **learn from me**, for I am gentle and humble in heart, and you will find rest for your souls."*

マタイによる福音書 11 章 28-30 節で、イエスは私たちに次のように言われました。『すべて、**疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。』**

Jesus, the living Word (John 1:1), provided profound teachings during His earthly ministry. He encouraged His disciples to abide in His teachings, promising that by doing so, they would know the truth, and the truth would set them free (John 8:31~32).

生ける御言葉（ヨハネによる福音書 1 章 1 節）であるイエスは、この世での奉仕において深い教えを示されました。そのことによって、弟子たちは真理を知り、真理は弟子たちを自由にするからでした（ヨハネによる福音書 8 章 31~32 節）。

In Luke 5:1~11, we witness how Jesus instructed Peter and his companions to cast their nets for a catch. Despite their initial doubts, they obeyed Jesus' words and experienced an abundant catch. This story illustrates ***the transformative power of learning from Jesus, as He leads us to places of extraordinary blessing.***

ルカによる福音書 5 章 1 節~11 節では、イエスが、ペテロとその仲間たちに網を投げて漁をするように指示した様子が書かれています。ペテロとその仲間たちは最初は迷ったものの、イエスの言葉に従ったおかげで、豊かな漁獲を経験することができたのでした。この物語は、**イエスが私**
たちを特別な祝福へと導いてくださることについて教えてくれていて、イエスから学ぶことので
きる変容の力、すなわち自分を変える力について示してくれています。

In Luke 10:38~42, we find the account of Mary and Martha. While Martha was preoccupied with serving, Mary chose to sit at Jesus' feet, eagerly listening and learning from Him. Jesus commended Mary's decision, emphasizing the importance of ***prioritizing spiritual instruction*** over worldly concerns.

ルカによる福音書 10 章 38 節から 42 節には、マリヤとマルタのことが書かれています。マルタが給仕することに夢中になっている間、マリアはイエスの足もとに座り、熱心に耳を傾け、イエスから学ぶことを選びました。イエスは、学ぶというマリアの選択を称賛し、この世の心配事よりも**霊的な教えを優先することの大切さを強調**しています。

In the Sermon on the Mount (Matthew 5~7), Jesus taught on various aspects of Kingdom living, including humility, forgiveness, and love for enemies. By learning from His teachings, we discover the path to a blessed life, rooted in righteousness and devotion to God. Moreover, learning from Christ's teachings enables us to align our lives with His divine will and to keep in step with His example.

「山上の説教」（マタイによる福音書5～7章）の中で、イエスは、謙遜、赦し、敵への愛など、御国の生き方のさまざまな側面について教えてくれています。イエスの教えから学ぶことによって、私たちは義を見出すことができ、神への献身に根ざした、祝福された人生への道を見出すことができるのです。さらに、キリストの教えを学ぶことによって、私たちは、神の御心に沿った人生を送ることができ、キリストを模範として歩むことができるのです。

ILLUSTRATION: Elizabeth Elliot tells of two adventurers who stopped by to see her, all loaded with equipment for the rainforest east of the Andes. They sought no advice, just a few phrases to converse with the Indians. She writes: *"Sometimes we come to God as the two adventurers came to me -- confident and, we think, well-informed and well equipped. But has it occurred to us that with all our accumulation of stuff, something is missing?"*

クリスチャン作家であるエリザベス・エリオットは、ある2人の冒険家について次のように語っています。その2人の冒険家は、彼女の住んでいるアンデス山脈の東にある熱帯雨林を通るために、準備万端な完全装備でエリザベスを訪ねて来たそうです。しかし、二人の冒険家たちは、はるばるアンデス山脈を通ると言うのに、エリザベスに何の旅のアドバイスも求めず、ただインディアンと会話するためのいくつかの会話のフレーズを彼女に聞いたただけだったそうです。そして、彼女はこう書いています。『しばしば私たちは、その2人の冒険家が私のところに来たように、自信に満ちて、十分な情報と装備を備えて神の前に行くことがあります。彼らは自信に満ち、十分な情報と装備を備えているつもりでいるのです。しかし、そのように私たちが長年蓄えてきたものや知恵に、何か欠けているとは思いませんか？』

She suggests that we often ask God for too little. We know what we need--a yes or no answer, please, to a simple question. Or perhaps a road sign. Something quick and easy to point the way. What we really ought to have is the Guide himself. Maps, road signs, a few useful phrases are things, but infinitely better is someone who has been there before and knows the way.

ここでエリザベスは、しばしば私たちが神に求めるものが少なすぎるのではないかと語っているのです。私たちは往々にして、質問なら手短かにして欲しいし、イエスカノーで端的に答えてほしいと思っていますよね。あるいは道案内なら、パッと道しるべを見ることが出来たり、何か素早く簡単な方法で方角を指さしてもらうだけで良いと思っているのではないのでしょうか。しかし、私たちが本当に必要なものは、案内人そのものなのです。確かに、道案内には地図や道路標識や、ちょっとした便利な会話フレーズも役立ちますが、それよりもはるかに優れているのは、そこに行ったことがあり、道を知っている人なのです。

Jesus knows the way for is the *only* Way. Trust in Him. Listen to Him. Follow Him.

イエスは道を知っておられます。イエスを信じてください。彼に耳を傾けてください。イエスに従ってください。

III. Learn through the Holy Spirit

III. 聖霊を通して学ぶ

Lastly, we consider the role of the Holy Spirit as our Divine Teacher.

最後に、私たちの神聖な師としての聖霊の役割について考えてみましょう。

In John 14:26, Jesus assures His disciples, "*But the Helper, the Holy Spirit, whom the Father will send in my name, **he will teach you all things** and bring to your remembrance all that I have said to you.*"

ヨハネによる福音書 14 章 26 節で、イエスは弟子たちにこう断言しています。『しかし、助け主、すなわち父がわたしの名によってお遣わしになる**聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。**』

As we strive to be instructed by God and follow His precepts, the Holy Spirit comes alongside us as a Helper and Teacher (John 14:26). Through the Spirit's guidance, we receive deeper insights into God's Word and experience His transformative power in our lives.

私たちが神に教えを乞うて、神の戒めに従おうと努力するなら、聖霊が助け主となり、師として私たちのそばに来てくださるのです（ヨハネによる福音書 14 章 26 節）。聖霊の導きによって、私たちは神の御言葉を深く考えて理解することができ、私たちの人生にはたらく神の変革の力、変化する力を経験することができるのです。

ILLUSTRATION: On the day of Pentecost (Acts 2:1~4), the Holy Spirit descended upon the disciples, *empowering them* to boldly proclaim the Gospel in various languages. This event highlights the Spirit's role in *equipping believers* to be effective witnesses of God's truth and love.

五旬節であるペンテコステの日に（使徒の働き 2 章 1~4 節）、聖霊が弟子たちの上に降り、さまざまな言語で福音を大胆に宣べ伝える力を彼らに与えました。このペンテコステの出来事は、聖霊の『神の真理を伝えるという役割』と、『愛の証人としての信徒を整えるという役割』を強調しています。

In Acts 16:6~10, the apostle Paul received *guidance* from the Holy Spirit, directing his missionary journeys. The Holy Spirit is our faithful guide, providing wisdom, revelation, and understanding as we navigate the complexities of life.

また、使徒の働き 16 章 6~10 節では、聖霊が使徒パウロを導き、宣教の旅に出るようにと指示しました。聖霊は私たちを忠実に導いてくれて、私たちが人生の困難に直面するときに、啓示と理解と知恵を与えてくださいます。

Likewise, the Holy Spirit brings **conviction** and urges us to live a holy life. Oftentimes when some evil thought is suggested to me by the enemy, another thought comes, *"I cannot entertain that thought for a moment. If I do, the Holy Spirit, who sees it, will be deeply grieved, and I cannot bear to grieve this ever-present, faithful Friend."*

同様に、聖霊は私たちに**確信**をもたらしてくれて、聖なる生活を送るよう促してくださいます。たとえ敵から邪悪な考えを示唆されても、私たち信者には、次のような考えが浮かぶのではないのでしょうか。『もし私が、そのような邪悪な考えをして、それを聖霊が知ってしまったら、聖霊は深く悲しむでしょう。いつもいてくれる忠実な友である聖霊を悲しませることは、耐えがたい事です。』

The same Holy Spirit **helps** us in our weakness. He helps us to pray.

聖霊はまた、私たちの弱さを**助け**てくださいます。そして聖霊は、私たちの祈りを助けてくださいます。

Romans 8:26~27 - ²⁶ *In the same way, the Spirit helps us in our weakness. We do not know what we ought to pray for, but the Spirit himself intercedes for us through wordless groans.* ²⁷ *And he who searches our hearts knows the mind of the Spirit, because the Spirit intercedes for God's people in accordance with the will of God.*

ローマ人への手紙 8 章 26 - 27 節—²⁶ 御霊も同じようにして、私たちの弱いところを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。²⁷ 人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。

And He may **work with our conscience** to help guide us. But it's important to understand that the Spirit is *NOT* giving new revelation today. Rather, He speaks to us through the written

Word of God, which is the “*sword of the Spirit*” (Ephesians 6:17). The Spirit will often bring specific Scriptures to mind at times when we need them most (John 14:26); He enlightens us to understand the Word and empowers us to live it.

そして聖霊は、**私たちの良心に働きかけて**、私たちを導いてくださるでしょう。しかしこんにち、聖霊はもはや、私たちに啓示を与えてはいないことを理解することが大切です。これはどういうことかと言うと、聖霊は、啓示ではなく、『御霊の剣（エペソ 6:17）である神の御言葉』を通して、私たちに語ってくれているのです。御霊は、私たちが最も必要としている時に、最も適している御言葉を思い起こさせてくれて（ヨハネ 14 章 26 節）、私たちが御言葉を理解できるように悟らせてくれて、私たちが御言葉によって生きる力を与えてくださるのです。

Conclusion/Application

Dear friends, being instructed by God, following His precepts, and learning from Him are essential for our spiritual growth and maturity. Through the authority of God's Word, we find wisdom, guidance, and strength. As we follow Jesus, the Living Word, we discover rest for our weary souls. And with the Holy Spirit as our divine Teacher, we are equipped to fulfill God's purpose for our lives.

親愛なる皆さん、神から教えを受け、神の戒めに従い、神から学ぶことは、私たちの霊的な成長と霊的な成熟にとって不可欠なことなのです。神の御言葉が持つ権威によって、私たちは知恵と導きと力を得ることができます。生ける御言葉であるイエスに従うなら、私たちは疲れた魂の憩いを見出すことができます。そして、聖霊を私たちの神聖な師として、私たちの人生において神がくれた目的を果たすために備えることができます。

Let us commit ourselves to a lifelong journey of learning from God. May we meditate on His Word day and night, seek His guidance through prayer, and surrender to the leading of the Holy Spirit. Remember, as we allow ourselves to be instructed by God, we become vessels of His love and instruments of His kingdom on earth.

私たちは、神の生涯の学びの旅に身を投じようではありませんか。昼も夜も御言葉を黙想し、祈りによって神の導きを求め、聖霊の導きに身を委ねることができますように。神の導きを受けることによって、私たちは神の愛の器となり、この世において神の御国のために用いられるのだと言うことを忘れないでください。

